出水中央高校新聞

発行所
鹿児島県出水市西出水町
出水中央高等学校
TEL 0996-62-0500
FAX 0996-62-6677
http://www.izumi.ac.jp
admin@izumi.ac.jp

祝　入学おめでとう！

本日、第三十八回（本校科第二十五回）入学式を挙行できますことは、この上もない喜びであります。
新入生は、本校科を含めて三五八名が九州新幹線・肥薩おれんじ鉄道開業の記念の年の入学です。新入生の皆さんの飛躍を期待します。

初心忘るべからず

校長　松ケ野正弘

九州新幹線・肥薩おれんじ鉄道開業の記念の年、春爛漫の佳き日に、入学式を盛大に挙行できますことは、新入生はもとより職員・生徒一同大きな喜びであります。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

保護者の皆様、今日まで苦労を重ね育ててこられたお子様の御入学を心からお祝い申し上げます。

さて、本校は、昭和二十五年四月に現在の出水中央高等学校と校名を改め、出水地区唯一の私学の雄として現在に至っています。

本校の建学の精神は「和の精神」で、「和の精神」こそが人間を幸せにする基本的教育理念であると確信して人間教育の徹底に努めています。その具現化のために「協調」、「規律」、「勤労」の校訓を掲げ日夜努力しています。

いよいよ今日から、高校生活が始まります。これからの高校生活は三年間、看護学科は五年間、衛生看護専攻科の二年間と在学年数には差がありますが、それぞれの目標はすでに皆さん一人一人の胸の中にあると思います。

本校では、皆さんの目標達成に向けて指導をします。そして、二十一世紀が始まった現在の国際化・情報化・少子高齢化などの社会の状況に対応できる人材を育成するために努力をしていきます。

そこで、皆さんに「初心忘るべからず」という故事を贈ります。

この故事は「能楽で、習い始めのころの風体・芸や経験を忘れてはならないといういましめ。転じて、何事においても最初の心持ち、謙虚さ、真剣さを忘れてはならないこと、また、最初の目的を忘れてはならないということ。」と成語林（旺文社刊）では述べています。本校は特色ある学科・課程を設置していますので、新入生の皆さんは、しっかりした目的意識を持って本校を選んだことと思います。今の気持を忘れることなく高校生活を送ってください。

私が教師になりたいという夢を抱いたのは小学校四年生の時でした。高校の地理の教師を目指したのは高校時代でした。その夢実現のために、必死に努力してきたことを走馬灯のように思い出しています。今日入学した皆さんが、「初心忘るべからず」を合言葉に、①気力、②体力を充実して頑張り、皆さんの初心が、今満開の桜の花のように美しく開花してほしいものです。

最後に御多忙の中、御臨席の御来賓の皆様ありがとうございます。特に、遠方からお越しの奨学病院の皆様には心からお礼を申し上げます。また、保護者の皆様、積極的に御支援・御協力くださいますようお願い申し上げます。

新入生の皆さん、皆さんの「初心」が光っています。そして、本日の感動を忘れることなく豊かな高校生活を送り心身共にたくましく成長することを願っています。

校訓

「協調」
「規律」
「勤労」

小さな目標の積み重ねを

PTA会長　北御門　伸彦

出水中央高校に入学された新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。皆さんは、今、希望に胸を膨らませ、また、緊張して入学式を迎えられたことと思います。皆さんが本校を希望された動機には、しっかりした目標を持って選んだ人、あるいは、漠然とした動機で選んだ人、人それぞれですが、入学したからには目標を設定して勉学やスポーツなどに精一杯励んでください。

自分の目標をしっかり持っているか、いないかで大きな違いがあります。人の成長を支えるものは小さな目標達成の積み重ねだと私は思います。設定した目標をひとつひとつクリアしていってください。その先には大きな目標がおのずと見えてくるものです。

新入生の保護者の皆様、おめでとうございます。どうぞこれから出水中央高校でのお子様の勉学やスポーツ活動などに期待をもってください。素晴らしい指導が受けられると私は確信しています。校長先生をはじめ御指導ください諸先生方、よろしくお願い申し上げます。

さて、私自身、PTA活動をする中で、子育ての難しさを痛感しています。自信を持って言えることは何もありませんが、「子供はほうっておいて一人で育つ」という人もいますが、私は、手をかけていただきたいと思います。人生の師である親が子供たちの相談相手にならなければ、誰が子供たちの成長を助けてくれるのでしょうか。

最後に、お忙しい中、御出席くださいました御来賓の皆様に感謝申し上げます。そして、今後のPTA活動に御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

切磋琢磨

生徒会長　溝口　裕基
（数養洋程三年　水俣第三中学校出身）

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。栄えある将来をここ出水中央に託す皆さんを在校生一同、心から歓迎いたします。みなさんは、これから高校生としての生活をスタートさせていく上で、不安を抱いていると思います。しかし、本校の先輩は、明るくやさしく、物事を親切丁寧に教えてくれる人ばかりです。ですから、分からないことがありましたら、気軽に声をかけてください。

さて、本校の生徒会活動は、様々な行事を催すことが主であり、一人一人が的確な行動をとることを目標としています。体育祭、持久走大会といった大きな行事では、このような行動は特に重視されます。そして、生徒総会は、みなさんの要望を汲み上げ、問題の改善を試みるという重要な会です。また、各クラスが団結して、大きなものを創造していく文化祭や、力と力がぶつかり合うクラスマッチなど、主と私は確信しています。校長先生をはじめ御指導ください諸先生方、よろしくお願い申し上げます。

さて、私自身、PTA活動をする中で、子育ての難しさを痛感しています。自信を持って言えることは何もありませんが、「子供はほうっておいて一人で育つ」という人もいますが、私は、手をかけていただきたいと思います。人生の師である親が子供たちの相談相手にならなければ、誰が子供たちの成長を助けてくれるのでしょうか。

最後に、お忙しい中、御出席くださいました御来賓の皆様に感謝申し上げます。そして、今後のPTA活動に御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

京都大学など合格

（３月２９日現在）

浮道課	塩
合格大学	
熊本大学	3
佐賀大学	1
鹿児島大学	7
筑波大学	1
九州大学	3
広島大学	1
京都大学	1
九州工業大学	1
長崎大学	1
大分大学	1
計	20
岐阜医科大学	1
宮崎県立看護大学	1
宮崎公立大学	1
北九州市立大学	1
熊本県立大学	1
計	5
水産大学校	2
職業能力開発大学校	1
防衛大学	2
計	5
関西社大学	2
東京科学大学	1
別府大学	1
岡山理科大学	3
甲南女子大学	2
北里大学	2
東京薬科大学	1
立命館大学	4
長崎純心大学	1
東京女子大学	1
日本大学	2
関西学院大学	1
明治大学	1
東京理科大学	1
福岡工業大学	1
福岡大学	10

合格大学	
広島国際大学	1
中央大学	2
広島国際大学	1
西南学院大学	4
久留米大学	6
熊本学園大学	1
早稲田大学	1
駒澤大学	1
九州産業大学	2
鹿児島国際大学	2
九州保健福祉大学	3
芝浦工業大学	2
工学院大学	2
東京電機大学	2
武蔵工業大学	1
豊田工業大学	1
西日本工業大学	1
計	67
合計	97

歯学課	塩
第一薬科大学	1
九州看護福祉大学	1
東京科学大学	1
鶴城大学	2
鹿児島国際医療福祉専門学校	1
中九州短期大学	1
南星専門大学	3
計	10

薬学課	塩
第一福祉大学	1
第一経済大学	2
計	3

看護学課年度外	
九州看護福祉大学	1

紫屋横

御入学おめでとうございます。本校への入学を心から歓迎いたします。これから三年間若しくは五年間（二年間）、それぞれの目標達成をめざして精一杯努力してください▼記念すべき佳き年に九州新幹線（鹿児島中央～新八代）が開業しました。きっとみなさんの人生の中で生涯忘れられない想い出となることでしょう▼新幹線は整備計画決定から三十一年、工事着工から十三年の歳月がかかりました。それを考えると本校での三年・五年間（二年間）は長くはありません。一つの目標を達成するには、初心を忘れることなく自分の心の中で温め続けて努力を惜しまないことが大事だと思います▼新幹線は、最高時速二六〇キロで快適な旅へ私達を案内してくれます。鹿児島中央より新八代までの総事業費は六四〇〇億円、リレーつばめを乗り継いで博多まで二時間十分（従来より一時間三十分の短縮）で走ります。計画では二〇一二年ごろ全線開通予定。完成すると鹿児島中央より博多までの所要時間は、一時間三十分、時の流れがますます速くなる感じがします▼出水でも観光の目玉の一つとして「御所車風観光牛車」を発車させました。これは九州新幹線とは反対にゆったりあゆみ、観光客を乗せて麓武家屋敷周辺を回ります▼同日に「地域の足」として肥薩おれんじ鉄道も開業しました。これは在来線の川内～八代を走り、通勤・通学者等の足となります。この鉄道は鹿児島県・熊本県と沿線十市町からから出資する第三セクターで、新造のディーゼル車十九両で、一日五十九本走ります。尚、最高時速は九十五キロです。速さ、快適の新幹線と小回りの利く在来線が補い合ってこそ地域の利用は高まります▼本校で学ぶみなさんも充実した高校生活を過ごしてもらいたいものです。

（川畑和美）

高校生らしい行動で

携帯電話・髪染の禁止など

新入生の皆さん、春の訪れと同じように明るく希望に満ち溢れていることでしょう。学校は、皆さんが、心身共に健全で問題行動や校則違反のない毎日を送ってほしいと願っています。

一　携帯電話の禁止

本校では、携帯電話の所持・使用は学校や寮、登下校中でも禁止しています。次のような問題点があるからです。

① 授業中、携帯電話の着信音が鳴り授業妨害となる状況があります。

② 授業中、メールに夢中になり、授業を全然聞いていないことがあります。

③ 携帯電話で連絡を取り夜間に寮等を抜け出し、不純異性交遊をすることが考えられます。

④ 出会系サイトで異性を知り不純異性交遊をすることが考えられます。

⑤ 携帯電話の通話料金の確保のため無断でアルバイトをしていることが報告されています。

発覚した場合は、保護者（場合によっては保証人も）に来校していただきます。どうぞ、御理解の上御協力くださるようお願いします。

二　正しい服装容儀

本校では、服装・容儀の正しい姿の指導に力を注いでいます。正しい姿は、生徒手帳に示してあります。なお、身体的な都合で異装をする場合は学級担任へ申し出てください。検討して許可します。

三　髪染やピアス着用の禁止

特に、髪染やピアス着用、短いスカート丈、シャツの外出しなど服装の違反者には厳しく指導します。高校生としての身だしなみは、学ぶ姿勢を表わしています。

四　無断アルバイトの禁止

違反者には、全職員が気付いた場で注意します。注意に従い、すぐ正してください。指導に従わない時は、保護者・保証人にも来校していただくなど一緒に指導します。

五　校則制定の意義

高校生の飲酒・喫煙、不純異性交遊など問題行動は自分自身を悲しませることになるということに気付くべきです。服装・容儀の乱れも問題行動に結び付く度合いが高いのです。学校では非行を未然に防ぎ、団体生活を快適に行うために校則を定めています。

充実した高校生活を

進学・就職・資格取得など

学校賞・知事賞受賞の　宮崎　智美さん

新入生の皆さん、新しい制服に身を包み、高校生活への期待で一杯のことと思います。本校の教育内容などを早く理解してほしいために、本校の特色の一部を紹介します。

一　単位修得の条件

単位修得の条件は、原則として次のとおりです。

① 出席日数が出席しなければならない日数の三分の二以上であること。

② 授業を欠席（欠課）した数が法定授業時数の三分の一を越えないこと。

③ 成績は年間を平均した点数が三十点以上あること。

提出物や授業態度、欠席理由などを総合的に判定します。一年生では一単位でも未修得があれば進級できません。

二　奨学資金制度の充実

経済的不安がないように、希望者には、育英奨学金や病院奨学金制度も採用しています。病院奨学金制度は、看護学科とその専攻科、医療福祉科が対象になります。現在では、関東・中京・関西など看護学科に二十四病院、医療福祉科に十四病院から指定していただいています。

三　卒業後の進路

本校の設置学科から、難関大学をはじめ、専門学校への進学、就職、訪問介護員一級の資格が取得ができます。そして、介護福祉士、准看護師、看護師等の受験資格が得られます。

四　各学科・課程の研修旅行

本校では、研修旅行を計画し、本科生は二年生、専攻科は一年生で実施しています。十五年度は、普通課程と医療福祉科、衛生看護科は関西方面へ（今年度から関東方面）、教養課程はオーストラリアのブリスベン一帯で二週間のホームステイ、特進課程は九州大学など大学キャンパス巡りを行いました。専攻科はハワイ研修を満喫しました。

五　学校賞等の表彰

卒業・修了の時、在学中の努力を評価して表彰を行っています。今年三月には、学校賞、知事賞、皆勤賞、精勤賞など十種に延べ五十一名の表彰を行いました。

六　エアコンで快適な環境

本校では、各教室や実習室等にエアコンを設置しています。年中快適な中での学習ができるようにしています。

先輩からのメッセージ

ようこそ出水中央高校へ

普通課程３年
有馬　美彦
（出水中出身）

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。現在、私が在籍している普通課程は、主に専門学校への進学、就職を目標としていますが、中には大学進学を希望している人もいます。

普通課程には、部活動に励んでいる人が他の学科・課程より多く、学業と部活動を両立するのに最も適しています。部活動しながらテストで、常に上位に入っている人もいます。それらを支えてくださる先生方の御指導や環境は素晴らしいものなので、自分の努力次第で充実した学校生活を送ることができると思います。新入生の皆さん、悔いの残らない三年間となるように何か一つでもいいですから目標を持ち、それに向かって頑張ってください。

教養課程３年
池田　友美
（米ノ津中出身）

今みなさんは私がそうだったようにこれからの高校生活に不安を感じているかもしれません。しかし、時が経つにつれて次第に慣れるので心配することはありません。

教養課程は国際交流に力を入れており、海外ホームステイ研修や留学生との交流学習ができます。英語をはじめ、どの教科も中学校と比べると難しく感じるかもしれません。しかし、熱心な先生方が質問にわかりやすく答えてくださり、ともに学ぶ友達は何よりの励みになります。また、教養課程は部活動も盛んです。放課後・休日を問わず、いろいろな部活動に頑張ってください。

これからの三年間が素晴らしいものとなるよう早めに目標を定めて、それに向かって頑張りましょう。

特進課程３年
田實　悠
（高尾野中出身）

御入学おめでとうございます。私の学ぶ特進課程では、中学と比べると、授業の内容が難しくなり、進度も速くなります。しかし、先生方が丁寧に教えてくださるのでも可能性は広がっていくと思います。勉強と部活の両立は大変かもしれませんが、部活に入って頑張っている人も居ます。また、皆が様々な地域から集まってきているので、いろいろな個性をもった人と友達になれるのもいいことです。

私も今年は受験生になりますが、振り返ってみると、この二年間はとても短かったように思います。これから先、不安になることもあると思いますが、お互い夢に向かって頑張りましょう。

医療福祉科３年
大迫　誠
（阿久根中出身）

御入学おめでとうございます。私は二年前、介護福祉士になるという夢を持ってこの医療福祉科に入学しました。

医療福祉科では、一般教科も習いますが、福祉に関する専門教科を中心に学びます。一年の時には、専門の基礎知識や技術を学び、二年では実習開始前の施設実習や在宅実習などで、普段の授業では学ぶ事の出来ない事を体験しました。三年になると介護福祉士の国家試験が待ち構えています。

私は、この最後の一年を、悔いの残らないように過ごしたいと思います。新入生の皆さん、この恵まれた環境で、自分の目標が達成できるように、仲間と支え合いながら精一杯頑張ってください。

看護学科３年
川畑　千夏
（鷹巣中出身）

私たちの学年から五年一貫となった看護学科は、一・二年で土台を築き、戴帽式終了後、臨床実習を経験します。現場でしか学べない事も沢山あるので今から楽しみです。

「知識」「技術」「態度」「この三つのうちどれが欠けても私達の目指す看護のプロにはなれません。同じ事の繰り返しに思える毎日も、気持ち次第で全く違う世界になります。昨日と違う今日を経験し、知識と技術を身につけ、看護の精神を養うのです。

新入生の皆さん、先生方の一言一言を全て吸収するくらいのやる気が大切です。やる気が学力につながり、努力が夢につながります。仲間と支え合いながら夢という名の大輪の花を咲かせましょう。

衛生看護専攻科２年
山下　峰子
（大津中出身）

御入学おめでとうございます。専攻科では、今まで学習してきた知識・技術・態度をより深く学び、一人ひとりの患者様に合った看護を提供していかなくてはいけません。そのためには、毎日の授業や病院の医師による講義などに真剣に取り組み、学習していく事が大切になります。授業や講義の進むスピードも一段と速くなり大変ですが、患者様の喜ばれる顔のためと思えばきっと乗り越えられるでしょう。

新入生の皆さん、病院では沢山の患者様が皆さんの笑顔や思いやりのある看護を今かと待ちわびておられます。専攻科の二年間を悔いのないものとし、共に立派な白衣の天使を目指し頑張りましょう！

出水が大変便利に

九州新幹線・肥薩おれんじ鉄道開業

九州新幹線・肥薩おれんじ鉄道は、三月十三日（土）に華々しく開業しました。

開業の朝は、午前五時半から九州新幹線出発式、出水駅開業のテープカットなど、計画決定から三十一年、世紀の大事業の完成を祝う式典が行われました。

両社の開業は、出水市、本校にとりましては大変便利になり、「新高速交通時代」の幕開けとなりました。

（テープカット午前五時五十八分）

新入生を待つ　部活動

本校には、左記の十八部と四同好会があります。陸上部、野球部、サッカー部、柔道部の四部が強化部です。強化以外の部も意欲的に活動しており、好結果を残しています。吹奏楽部は定期演奏会の開催を目指して頑張っています。

部活動の先輩は「新入生の皆さんの貴重な戦力を大変楽しみに待っています。各部・同好会を飛躍させたいのです。高校時代の一ページに部活動の楽しみを加えてください」と述べています。

陸上部	小井　祐一	（３Ｓ）
野球部	関本　将博	（Ｌ３）
サッカー部	西ノ園　生樹	（Ｌ３）
柔道部	小園　幸太	（Ｎ３）
卓球部	谷川　直樹	（Ｎ３）
軟式テニス部	東下　佳介	（Ｎ３）
ソフトボール部	小園　祥貴	（Ｎ３）
バスケットボール部（一貫）	東下　真有子	（Ｈ３）
バスケットボール部（十七）	東下　真有子	（Ｈ３）
バレーボール部	川中　真新	（Ｈ３）
硬式野球部	小牟禮　真紀	（Ｈ３）
剣道部	小牟禮　真紀	（Ｈ３）
ソフトテニス（男）	谷口　俊士	（Ｓ３）
ソフトテニス（女）	谷口　真弓	（Ｓ３）
陸上部	上下　慎子	（Ｌ３）
卓球部	中野　孝介	（Ｎ３）
吹奏楽部	牧本　真奈美	（Ｌ３）
吹奏楽部	牧本　真奈美	（Ｌ３）
吹奏楽部	江口　健史	（Ｎ３）
吹奏楽部	青木　孝輝	（Ｌ３）
吹奏楽部	今橋　浩平	（Ｌ３）
吹奏楽部	本村　裕介	（Ｈ３）
吹奏楽部	岩山　真奈美	（Ｈ３）
吹奏楽部	吉田　信子	（Ｈ３）

顧問教師	
野球顧問	小牟禮　真紀
卓球顧問	谷口　俊士
バリコン顧問	谷口　俊士
吹奏楽顧問	谷口　俊士
剣道顧問	谷口　俊士
陸上顧問	谷口　俊士
軟式テニス顧問	谷口　俊士
ソフトテニス顧問	谷口　俊士
バスケット顧問	谷口　俊士
バレー顧問	谷口　俊士
硬式野球顧問	谷口　俊士
剣道顧問	谷口　俊士
陸上顧問	谷口　俊士
吹奏楽顧問	谷口　俊士
吹奏楽顧問	谷口　俊士
吹奏楽